

### 9-3 九州南部の地震活動 (2003 年 5 月～2003 年 10 月)

#### Seismic Activity in the Southern Kyushu District (May, 2003—October, 2003)

鹿児島大学 理学部

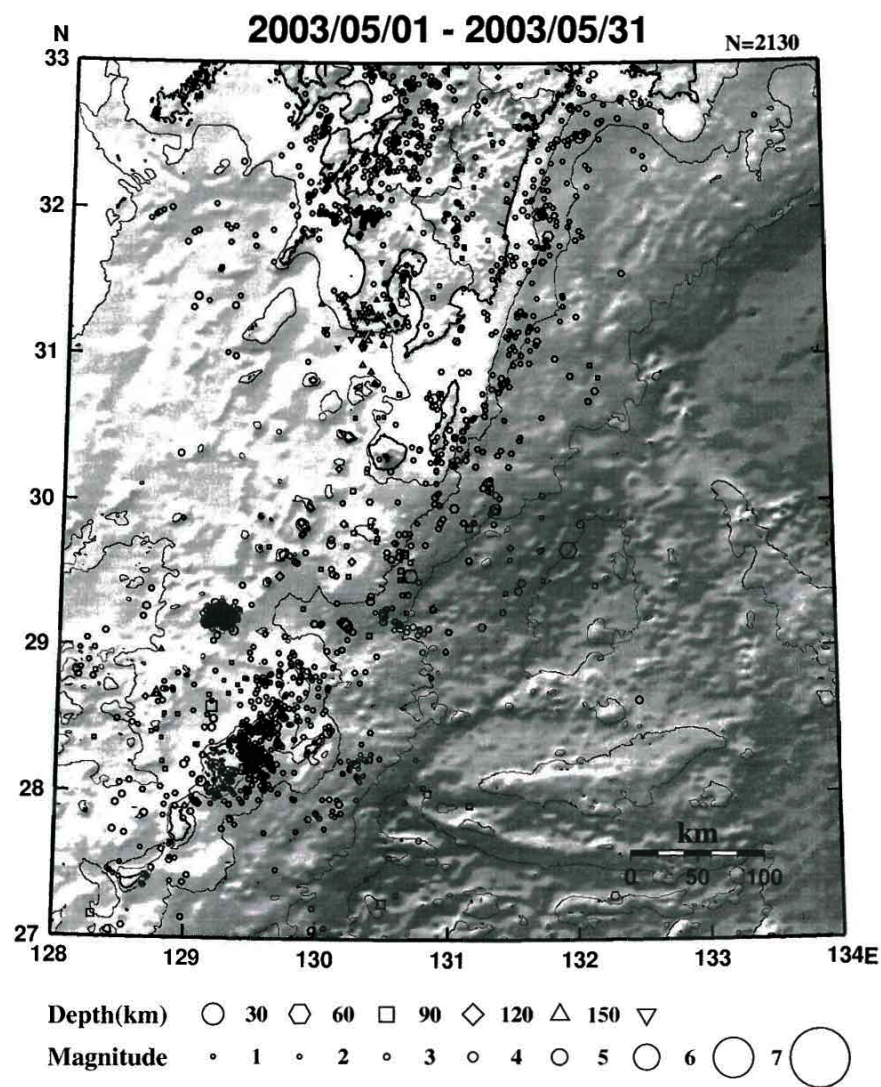
Faculty of Science, Kagoshima University

2003 年 5 月～2003 年 10 月の期間に震源決定された地震の各 1 ヶ月毎の震央分布を第 1 図～6 図に示す。さらに、第 7 図には 2003 年 5 月～2003 年 10 月に発生した主な地震のメカニズム解を示す。

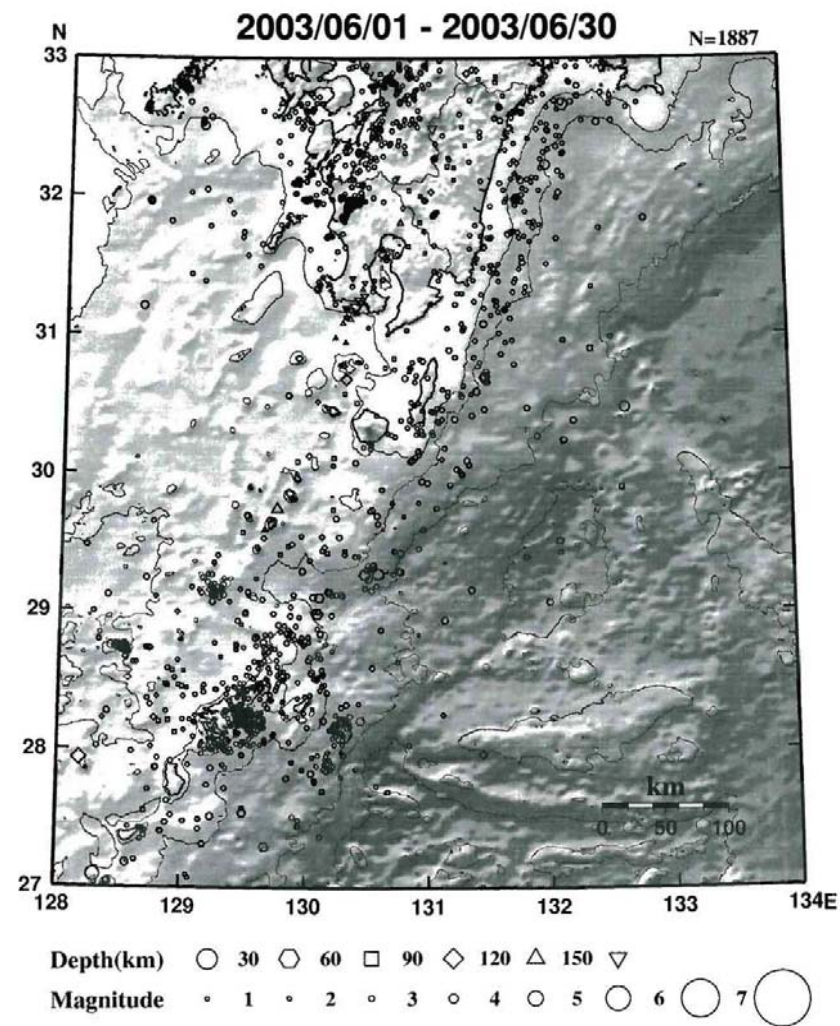
この期間に九州南部で発生した顕著な地震は、2003 年 9 月 28 日 07 時 12 分に奄美大島西北西海域で発生した M5.8 の地震、2003 年 7 月 10 日 02 時 15 分に中之島（トカラ列島）の東方で発生した M5.2 の地震、2003 年 6 月 5 日 15 時 06 分に喜界島東南東海域で発生した M5.0 の地震である。奄美大島付近では、2003 年 9 月 11 日 11 時 53 分に M4.6 の地震、2003 年 7 月 26 日 04 時 05 分に M4.5 の地震が発生した。日向灘南部では M3.5 以上の地震が 8 個発生し、そのうち M4.0 以上の地震は、2003 年 7 月 29 日 01 時 40 分に発生した M4.4 と 2003 年 9 月 29 日 13 時 39 分に発生した M4.1 の 2 個である。また、宝島（トカラ列島）付近では、2003 年 8 月 19 日 12 時 46 分に M4.1 の地震、同日 13 時 26 分に M4.5 の地震が発生した他、5 月 13 日～6 月 2 日、9 月 5 日、10 月 20 日～22 日に群発的活動が発生した。

奄美大島中部から南東沖にかけての領域では期間を通じて地震活動が継続した。また、1997 年鹿児島県北西部地震の余震活動が継続した。この余震活動の最大地震は、2003 年 10 月 5 日 01 時 37 分に発生した M3.5 の地震である。九州南部内陸域では、この地震を除いては、M3.5 以上の地震は発生していない。

九州南部におけるこの期間の活動は、奄美大島－トカラ列島周辺領域ではやや活発であったが、内陸域では比較的静穏であった。

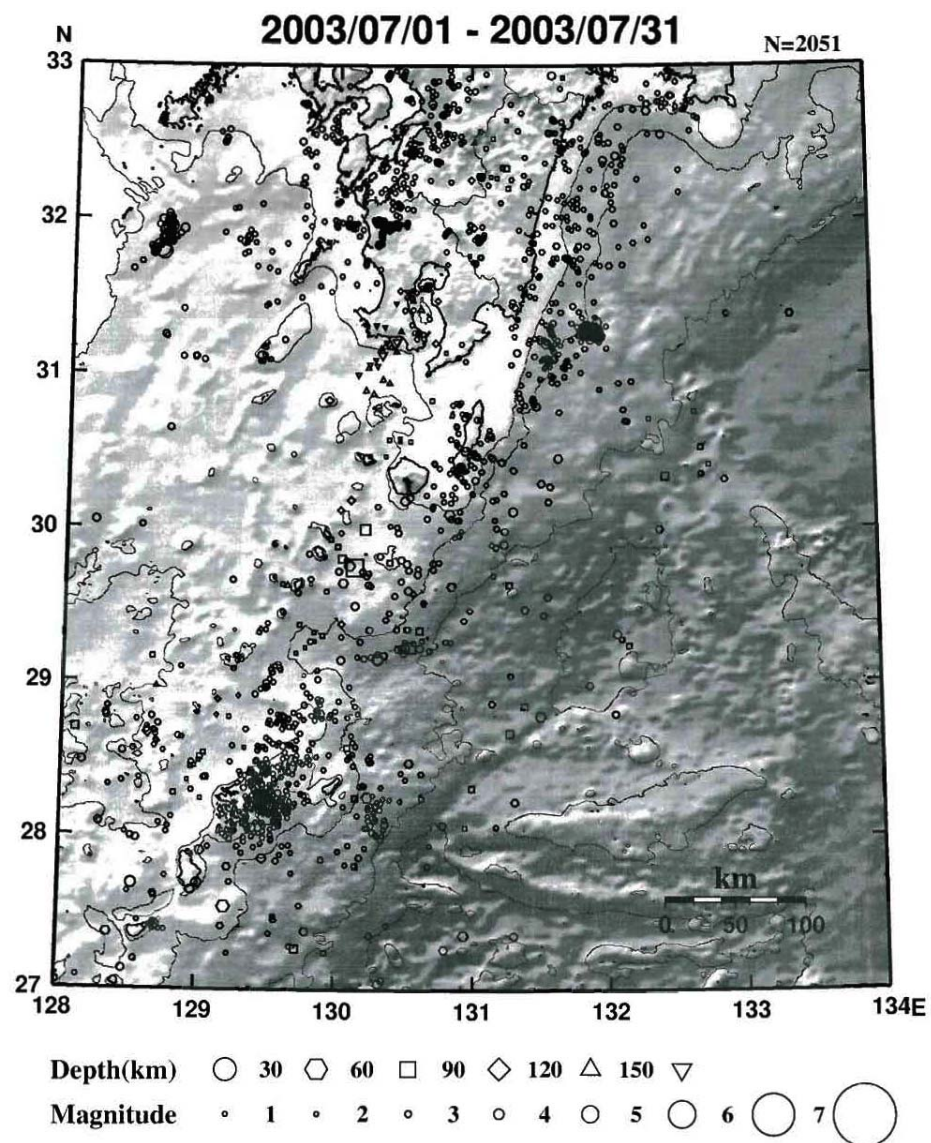


第1図 震央分布 (2003年5月)  
 Fig.1 Epicenter Distribution (May, 2003).



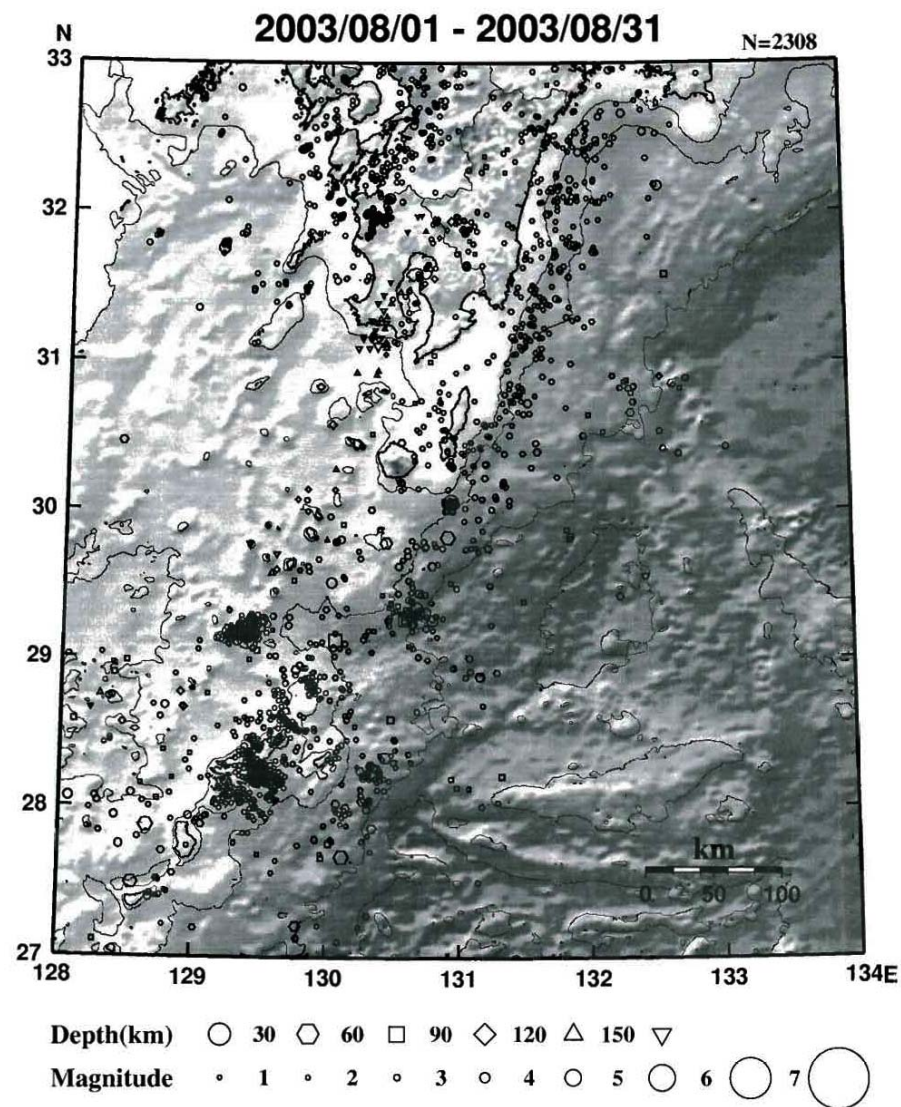
第2図 震央分布 (2003年6月)  
 Fig.2 Epicenter Distribution (June, 2003).





第3図 震央分布 (2003年7月)

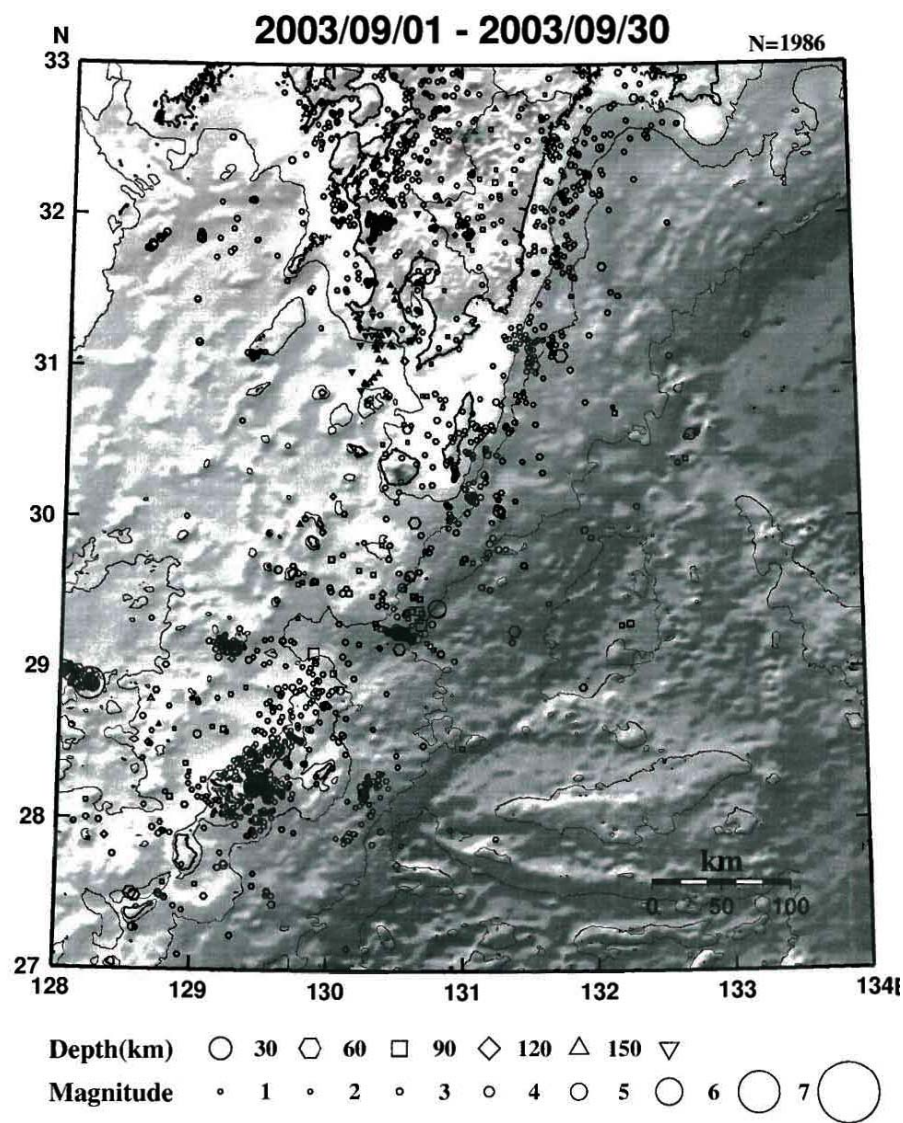
Fig.3 Epicenter Distribution (July, 2003).



第4図 震央分布 (2003年8月)

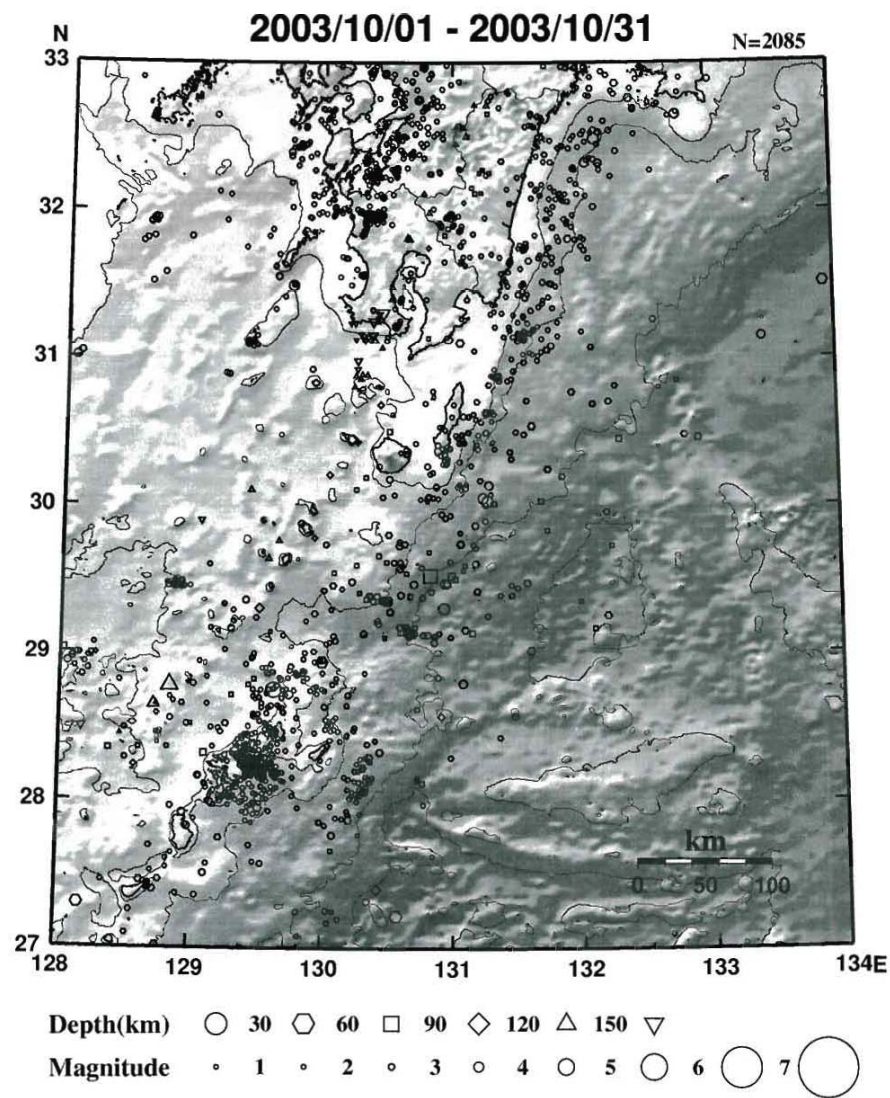
Fig.4 Epicenter Distribution (August, 2003).





第5図 震央分布 (2003年9月)

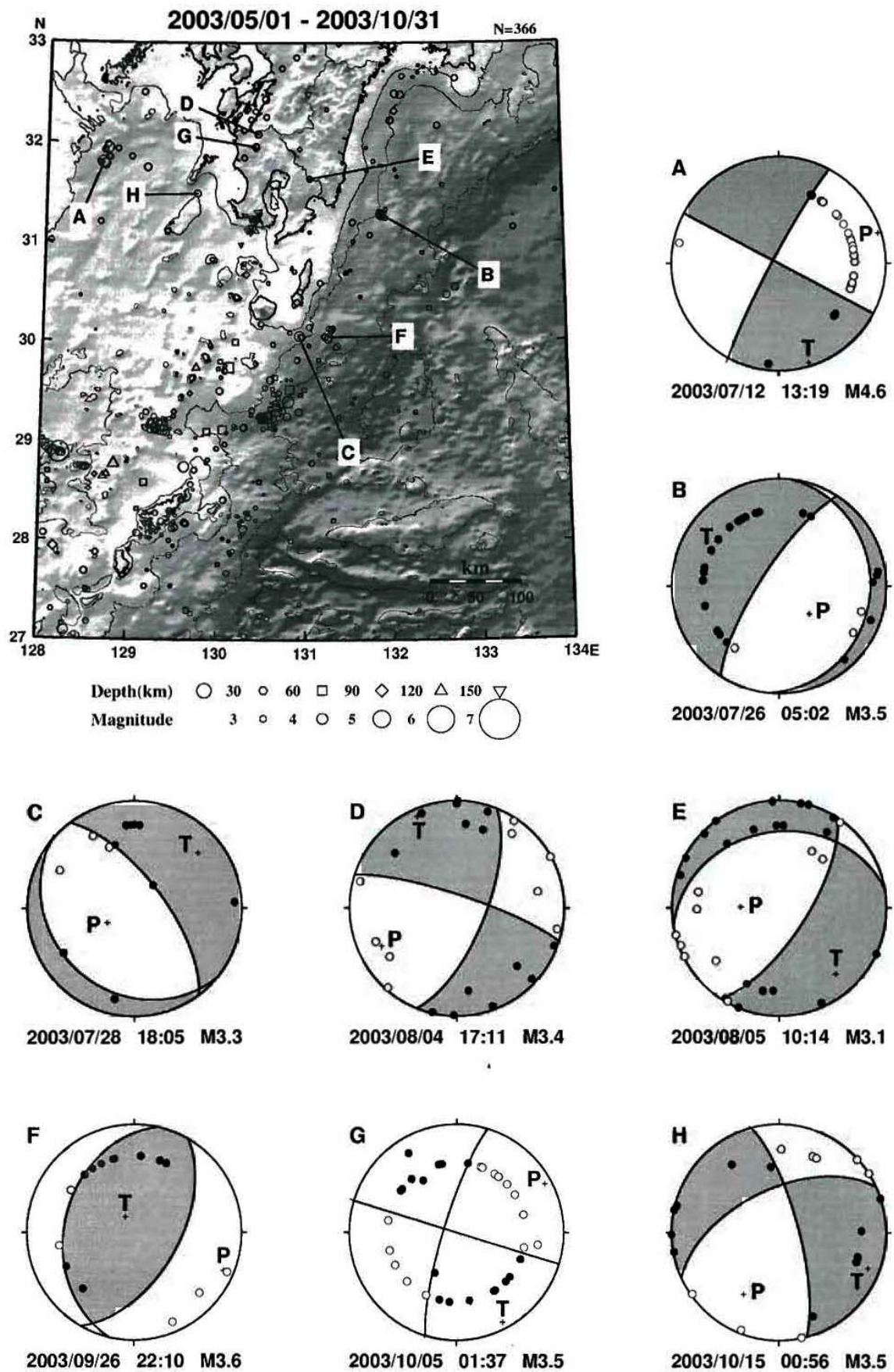
Fig.5 Epicenter Distribution (September, 2003).



第6図 震央分布 (2003年10月)

Fig.6 Epicenter Distribution (October, 2003).





第7図 主な地震のメカニズム解 (2003年5月～2003年10月, 下半球等積投影)

Fig.7 Focal Mechanism Solutions of Major Earthquakes (May, 2003–October, 2003, Equal Area Projection on the Lower Hemisphere).